



# 学校だより

## 冬休み号

令和5(2023)年12月22日発行  
吹田市立千里第三小学校  
吹田市千里山西2丁目13番1号  
電話(06)6386-0831

### 千里第三小学校教育目標

#### 「ともに学び ともに育つ」

- 一中ブロック めざす子ども像
- \*人権尊重の精神を持ち、人と社会とよりよくかかわっていける子ども
- \*落ち着いて主体的に学習に取り組む子ども
- \*規律を理解しすすんで守る子ども

今年も残すところあと1週間となりました。2学期は、運動会・校外学習・修学旅行・音楽会など学校行事が多く、子どもたちは充実した日々を送ったのではないのでしょうか。これらの行事を通して、ひとりひとりが自分の目標や役割をしっかりと意識して取り組むとともに、今後の学校生活への自信にもつながり大きく成長できたと思います。子どもたちがここまで元気に過ごすことができたのも、ひとえに保護者の皆様、地域の皆様のおかげと感謝申し上げます。

年末年始の習慣のひとつに年賀状があります。最近は年賀状のやりとりをする方も少なくなってきたかもしれませんが、私は今でも卒業していった教え子たちと年賀状のやりとりをしています。先日、そんな十年來年賀状をやりとりしている教え子と会う機会がありました。もう社会人として立派に働いていましたが、近況を年賀状で知らせてくれていたので、久しぶりの再会でしたが、昔のように自然に話すことができました。年賀状は1年に1回しかやりとりを行わないにもかかわらず、お互いの関係性を長年つなぎとめる良さがあることを改めて実感しました。

冬休みには、年末年始の日本の習慣や伝統に触れる機会がたくさんあります。大掃除や正月飾りなどのお家の仕事、年越しそばやおせち料理などの食の文化、除夜の鐘や初詣などの伝統行事、親戚など大勢の人との関わりの中での礼儀やあいさつなどの社会体験、書初めなど新年にあたって抱負を語る、などなど、子どもたちにとっても貴重な体験ができる機会です。有意義な冬休みになることを願っています。どうぞ、よいお年をお迎えください。

校長 上村 広行



### ◎『じんけん作品』入選のご紹介

「違うから。」普通は そんなに 大切ですか (千里第三小 6年)

体だけ? 心も見てよ 深い傷 (千里第三小 6年)

### ◎『読売新聞掲載 こども俳句』のご紹介 (12/20 掲載)

菓子いっぱい 仮面の下は 笑顔かな (千里第三小 5年)

### 1月行事予定

1	月	元旦
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	始業式 11:15頃下校
10	水	給食開始 二測定6年
11	木	二測定5年
12	金	二測定4年
13	土	
14	日	
15	月	二測定3年
16	火	教育相談 二測定2年
17	水	二測定1年 ほんわかタイム 太陽の広場(1・3・5・6年)
18	木	PTA運営委員会9:30
19	金	校内図工展搬入 PTAトイレ清掃
20	土	土曜ぐうちょきばあ
21	日	吹田市一斉合同防災訓練
22	月	校内図工展
23	火	校内図工展
24	水	一日参観(1~4時間目まで) 13:10頃下校 4時間授業 校内図工展 太陽の広場(2・4・5・6年)
25	木	校内図工展搬出 6年制服採寸(15:45~千三体育館)
26	金	福祉教育(4年)吹田美術展(~29日)
27	土	
28	日	
29	月	火災避難訓練
30	火	教育相談
31	水	児童委員会④ 学校徴収金振替日

### ◎始業式について

(始業式) 令和6年1月9日(火)  
(場所) 各教室  
持ち物は学年だよりをご確認ください。

### ◎iPad 冬休みの持ち帰りについてのルール

#### iPad は学習のために持ち帰ります。

- ①使う時間について、ご家庭でルールを決めてください。
- ②健やかな心身を保つため、夜9時以降の使用はやめ、1時間使用したら、目を休めるよう声かけをお願いします。
- ③学習に関係のない Youtube や SNS、動画投稿サイトは利用しないようご家庭で確認をお願いします。
- ④iPad は児童同士で貸し借りはできません。
- ⑤公園やマンションのエントランスでの使用は禁止です。
- ⑥持ち帰り時のネットワーク接続は、自宅のWi-Fiのみとし、外部のフリーWi-Fiには接続しないようお願いします。
- ⑦万が一、故意に破損した場合は、吹田市から貸与されている端末のため、弁償していただくことがあります。

### ◎心配なことは早めに相談を

・お子様の様子などで心配なことがあれば、学校までお気軽にご相談ください。また、学校以外でも相談できます。連絡先は以下のとおりです。ご活用ください。

○「すこやか教育相談24」  
0120-0-78310

○大阪府教育センター「すこやか教育相談」  
・すこやかホットライン(子どもからの相談)  
06-6607-7361  
Eメール:sukoyaka@edu.osaka-c.ed.jp

・さわやかホットライン(保護者からの相談)  
06-6607-7362  
Eメール:sawayaka@edu.osaka-c.ed.jp

\*電話相談:午前9時30分~午後5時30分  
月~金曜日(祝日・休日・年末年始は除く)  
\*Eメール相談 24時間受付(回答は後日)  
\*FAX 相談 06-6607-9826

○児童相談所全国共通ダイヤル  
189  
\*児童虐待に関する通告や子育ての悩み等の相談窓口です。

2024年 2/1 (木)

9:15 受付開始

9:30~11:00 (90分)

[講演]

### 親の役割ってなあ~に?



講師：大田 麻美  
— 社) 暮らし振興支援機構 代表理事



— 講演カリキュラム —

- ・親が子どもにしてあげられる時間計算
- ・生き抜く力の身に付け方
- ・子どもを成長させる3つの感情
- ・ママの仕事と子どもへの影響
- ・子育て脳トレ (全ての問題を解決する思考術)
- ・ママ・パパのメンタルセルフコントロール
- ・お金は何者かを知ろう

11:15~12:45 (90分)

[講演]

### 子どもの心を鍛える3つのトレーニング法



講師：内山 優一  
— 社) 暮らし振興支援機構 所属講師 ひきこもり先生



— 講演カリキュラム —

- ・僕の不登校STORY
- ・助けてくれた人
- ・心のメカニズム
- ・あの頃の両親に伝えたいこと
- ・心の鍛え方
- ・暮らしの中でできること

#### 講演開催概要

- [日時] 令和6年2月1日(木) 9:30~12:45(受付開始9:15)
- [場所] 吹田市文化会館(メイシアター中ホール) 吹田市泉町2丁目29番1号
- [定員] 200名(多数抽選) ※当日参加いただけの方は「オンデマンド視聴」をお申込みください
- [申込期間] 令和5年12月22日(金)~令和6年1月24日(水)

お申込 会場参加・オンデマンド視聴共に、裏面をお読みの上お申込ください

お問合せ

【会場参加】

吹田市教育委員会 地域教育部 まなびの支援課  
TEL 06-6155-8264 (平日9時~17時)  
E-mail: sgmanabi@city.suita.osaka.jp

【オンデマンド視聴】

一般社団法人暮らし振興支援機構(はなきりん)  
TEL 0798-71-7723 (平日9時~17時)  
E-mail: info@hanakirin.or.jp

【主催】吹 田市教育委員会 地域教育部 まなびの支援課

#### お申込方法

会場・オンデマンド共に下記QRコードからお申込ください

● 会場参加 お申込



右記QRコードから  
お申込ください

【申込期間】 令和5年12月22日(金)~令和6年1月24日(水)

● オンデマンド視聴 お申込



右記QRコードから  
お申込ください

【申込期間】 令和5年12月22日(金)~令和6年2月1日(木)

【視聴期間】 令和6年2月2日(金)~令和6年2月29日(木)

#### 講師メッセージ

### そろそろ本気で 自分について考える

情報があちこちに溢れてる。  
正しい子育てのやり方なんてなくて  
それを一つ一つ試している時間なんてない。  
正しいやり方じゃなくて、正しい考え方ならある！

### 自分流…“子育て論”

約20年、今も続いている無料相談には子育て真っ最中の親、  
子育てが一段落したはずのご両親から寄せられる相談が私が  
感じたことそれは...

### 親の役割を意外と知らない

誰でも子育ては初めての経験。右も左もわからないまま手探り。  
子育てを経験した両親や周囲に相談してみるものの、昔とは  
「モノごと・情報」が一変していて役に立たない。

共働き家庭が増え、仕事に家事に子育ての毎日は、24時間  
では足りなくて、日本ではまだ女性に「仕事と子育て」の選択を  
求める環境のまま。

人は誰でも、生まれた時から人生最期まで自分の人生を歩か  
なくてはならないのだけれど、嬉しい子どもの誕生が、子ども中  
心の日常に変化しストレスを抱え、自分時間も消去して自分  
の人生が見えなくなってしまっている。

正しい答えは人それぞれ。  
でも、正しい考え方はあります。

「親の役割」を知れば... 子育ても自分の人生も楽しくなる。

#### 講師メッセージ

## 僕は昔、不登校だった

いじめや不登校...  
ネット社会・ストレス社会の中で  
子ども達のメンタルは傷つきやすい

僕は小学校の3年間と中学校の2年  
間、登校拒否と引きこもりを経験しま  
した。  
「明日なんて来なきゃいいのに」「自分  
なんか生まれてこなきゃよかった」  
そんなことばかり考えていました。当時  
の僕には将来の事なんて考えられな  
かったし、自分はダメな人間だと思っ  
ていたし、ずっとこの状況が続くとも思っ  
ていた。  
大人になつた今、あの時の事を思い返  
すと後悔ばかり...  
あの時、もつとあんな風に、こんな風に  
していたら...と、今でも思う。でも一番  
の後悔は、もつと僕の心が強かったらと  
いうこと。  
周りの大人たちは体の鍛え方は教えて  
くれたけど、心の鍛え方は誰も教えて  
くれなかった...  
子どもの頃に心を鍛えることがどんな  
に大切か、その後の人生にどれだけの  
影響があるのか身をもつて体験しまし  
た。そんな僕が伝えたい、子供の心の鍛  
え方。  
大人になつても心を鍛えた人は少なく、  
その鍛え方も知らないのが一般的です。  
ただ、子どもの心を鍛える方法は、家  
庭内ですることではないものだということ  
を親御さんには知ってほしい。

僕の場合、学校に行かなくなった最初の  
理由は、いじめでした。身体的なダ  
メージもあったせいで、体調不良にもな  
り、何もかもから逃げ出したくなった。  
学校に行かない僕に対して最初、両親  
から学校に行かない理由を聞かれ、学  
校へ行った方がいいとも言われた。自分  
でもそれはわかっていたけど、既に当時  
の僕は人と会う事すら怖くなっていた。  
当時の僕は、どんな言葉を掛けて両親  
に話をすればいいのかわからなくて、  
徐々に家でも喋らなくなり、心配する  
両親や兄妹に対して罪悪感しかなくな  
った。  
どんな環境にいる子どもでも、いつ自分  
の環境にストレスを抱えるかはわから  
ないもので、特に今のストレス社会では、  
ストレスを抱える確率は格段に増えて  
います。  
子ども達が、誰にも言えずに不安を抱  
えているだけじゃなく、未然に防ぐた  
めにもあの時、僕が両親に思っていたこ  
とを、当時のいじめの内容や体調不良、  
ストレスになっていた原因まで全部お話  
します。  
そんな子どもを理解して変化に気付い  
てあげてほしい、ほくみたいにならない  
ために、家庭で両親に出来る「トレーニ  
ング法」があるので聞いてください。